MT4BackTesterFree Ver1.0.2 Manual

MT4BackTesterとは？

MetaTrader4 のバックテストを効率的に実行するためのツールです。(製品版の機能説明です)

主な機能

複数の EA、複数の通貨ペア、複数の時間を選択して一度に実行できます。

たとえば、”ある EA のバックテストを 8 種類の通貨ペアで 3 種類の時間でバックテストしたい”場合、24 回のバックテストを手動で実行する必要がありますが、このツールを使用すると 1 回(自動的に 24 回）の実行で完了できます。
さらに、当バージョンから「一年毎に分割実行」が可能となりました。

MT4 では短期トレードシステムを長期間でバックテストを実行すると、最後まで実行されない問題があります。（数年で止まってしまいます）

そのため、今までのバージョンでは「停止しない期間を指定して数回バックテストを実行する必要」がありましたが、当バージョンの新機能「一年毎に分割実行」をチェックすることで「途中で停止しないように自動で分割実行できる」ようになりました。
また、一年毎に実行することで全体実行では見えてこない「年間の実績」も確認できます。

※別のツールを使うことで分割実行した結果を集計して 1 つにまとめることもできます（後述）

新機能

Ver2.0.0 で加えられた機能は以下のとおりです。

1.スプレッド設定の追加
2.一年毎に分割実行
3.MetaTrader4 Build600 以降対応
※Build600 以降では大幅な修正が加えられております。Bulid600 未満でご利用の方は旧バージョン MT4BackTester2.0 をお使いください。 ⇒旧バージョンはこちら

【削除された機能】

Build600 以降の仕様変更が原因で「最適化結果の集計機能」が削除となりました…

Ver2.1.0 で加えられた機能は以下のとおりです。（2014 年 12 月 23 日追記）

1.MT4 新規インストール時にインストールフォルダ以下の experts フォルダが削除される問題の対応

MT4BackTesterFree は無料試用版です。以下の機能制限があります。

通貨ペアは USDJPY、EURJPY、GBPJPY のみ選択可能

時間は M1、M5、M15 のみ選択可能

一年毎に分割実行や結果を上書き、時間毎に設定ファイルを変える機能が使用できません

同時に複数の MT4 を実行する（同時起動数設定）が使用できません

※ 製品版のご購入をご希望の方は以下の URL からご購入できます。

FX 研究日記別館-ショップ MT4BackTester

MT4BackTesteFree の使い方

MT4BackTesterFree のインストール

ダウンロードした Zip ファイルを任意のフォルダに解凍します。

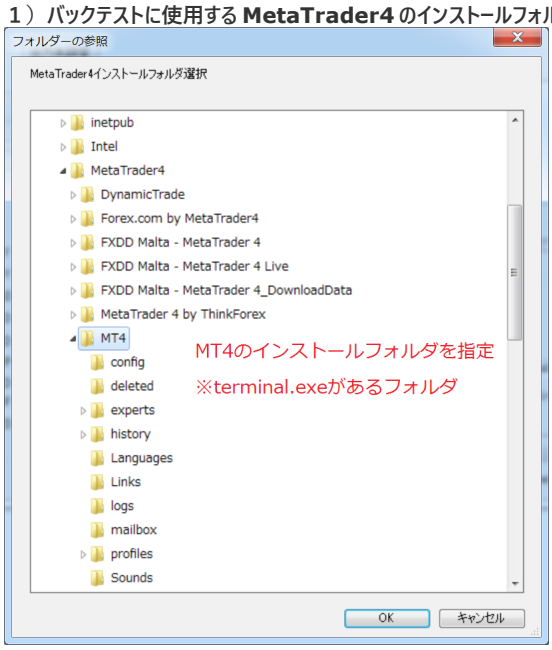
MT4BackTesterFree の使用方法

MT4BackTesterFree の起動

先ほど解凍したフォルダ内にある「MT4BackTesterFree.exe」を実行（ダブルクリック）します。

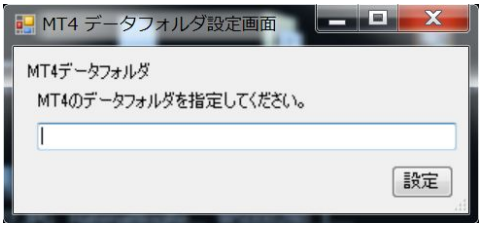
MT4BackTesterFree の初期設定

１）バックテストに使用する **MetaTrader4** のインストールフォルダを選択

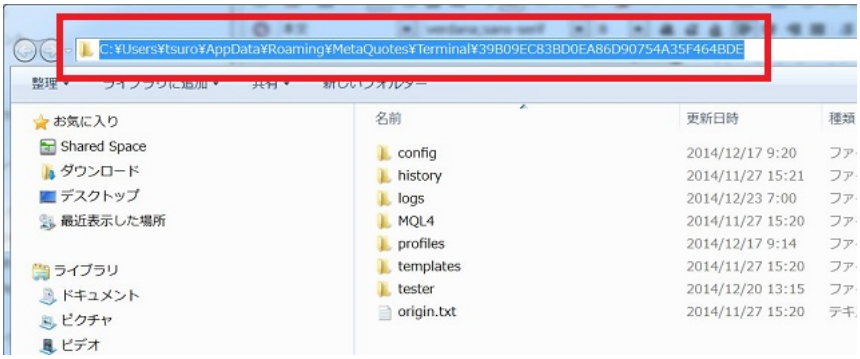


２）データフォルダを設定

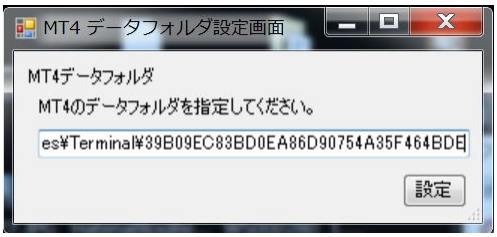
データ設定ボタンをクリックすると以下の画面が起動します。



バックテストに使用する MT4 を起動し、メニューの　ファイル＞データフォルダを開くを選択します。

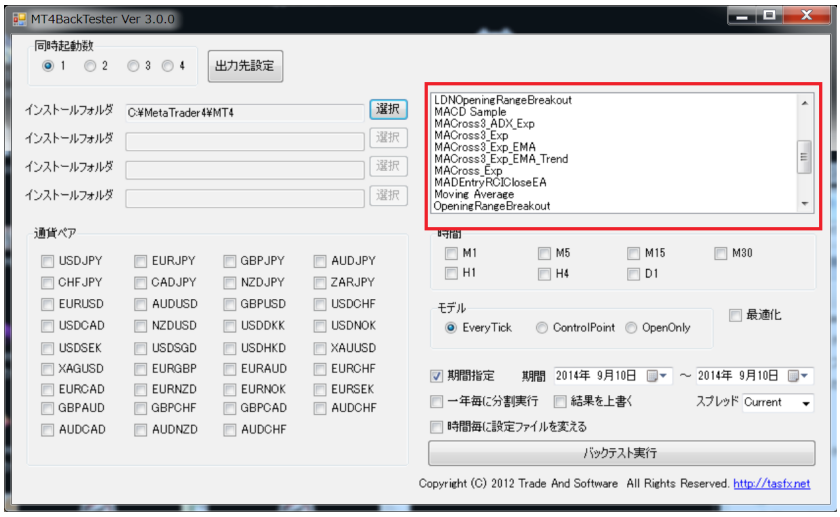


起動したエクスプローラの上部に表示されているパスをコピーしてください。



設定ボタンをクリックすると設定画面が閉じます。

３）EA の一覧が表示されます。バックテストしたい EA を選択



※Ctrl を押しながらクリックすることで複数選択できます。

４）実行したい条件を選択してバックテスト実行をクリック

通貨ペア（複数選択可）、時間（複数選択可）、モデル（EveryTick/ControlPoint/OpenOnly）、最適化の有無（※）、期間の指定、一年毎に分割実行の有無（※）、結果の上書き有無（※）、スプレッド（手入力可）を指定して「バックテスト実行」ボタンをクリックします。

※最適化の有無、一年毎分割、結果上書き有無は製品版のみ選択可能です。（無料版では最適化無し、一年毎分割無し、結果を上書きしないで実行されます）

実行ボタンを押すと MetaTrader4 が起動してバックテストを開始します。

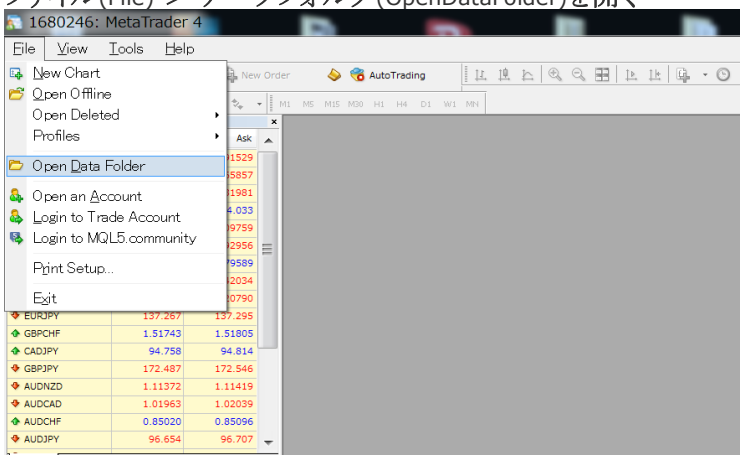
※EA の設定（パラメータ）は MetaTrader4 の起動時に指定されている設定値を使用します。任意の設定ファイルを読み込ませたい場合には後述の高度な設定「起動時に設定ファイルを読み込ませる」をご覧ください。

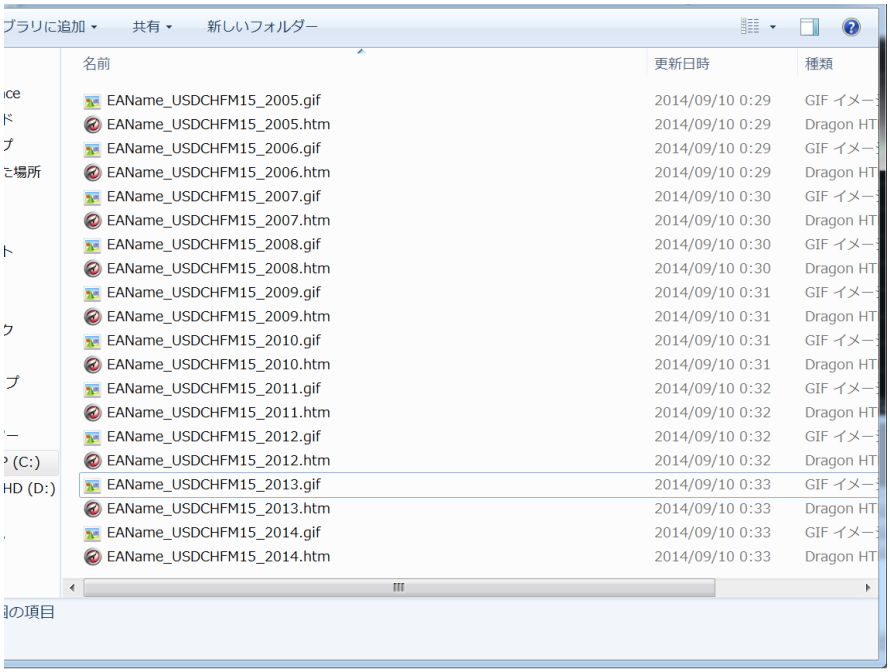
５）結果の確認

バックテスト結果は「MetaTrader4 のデータフォルダ」に出力されます。

データフォルダの場所は MetaTrader4 から確認できます。

ファイル(File) ＞ データフォルダ(OpenDataFolder)を開く





出力結果は MetaTrader4 で「レポート」を「保存」したものと同じです。

ファイル名は EA 名_通貨ペア+時間.html（.gif）になります。

（一年毎分割実行の場合、最後に_yyyy(年)が付加されます）

使用方法は以上です。

MT4BackTester の高度な設定

同時起動数設定（製品版のみ）

複数の MetaTrader4 を同時に起動することでバックテストを高速化する機能です。

まずは通常の設定を行いバックテストできることを確認したら「インストールフォルダ」に指定したフォルダをコピーして MetaTrader4 を複製し、「同時起動数」を「 2 」に変更してインストールフォルダの 2 番目に指定します。

この状態で「バックテスト実行」すると、2 つの MetaTrader4 を同時に起動して処理を行います。（ 3 つ・4 つ起動したい場合には同様に MetaTrader4 を複製してください）

なお「ハードディスク（または SSD）」を物理的に分けないと効果が出ません。（マルチコア CPU を効率的に使うため開発しましたが、ハードディスクに負荷が集中してしまい 1 つのハードディスクでは速度が出ませんでした。）

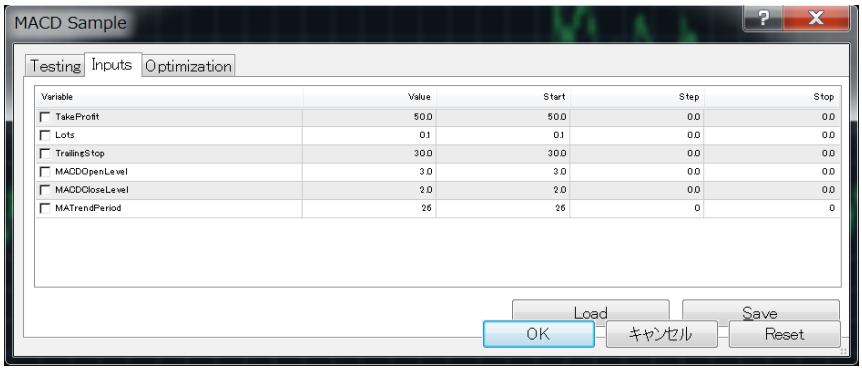
起動時に設定ファイルを読み込ませる

バックテスト実行時、設定ファイルを読み込ませることができます。

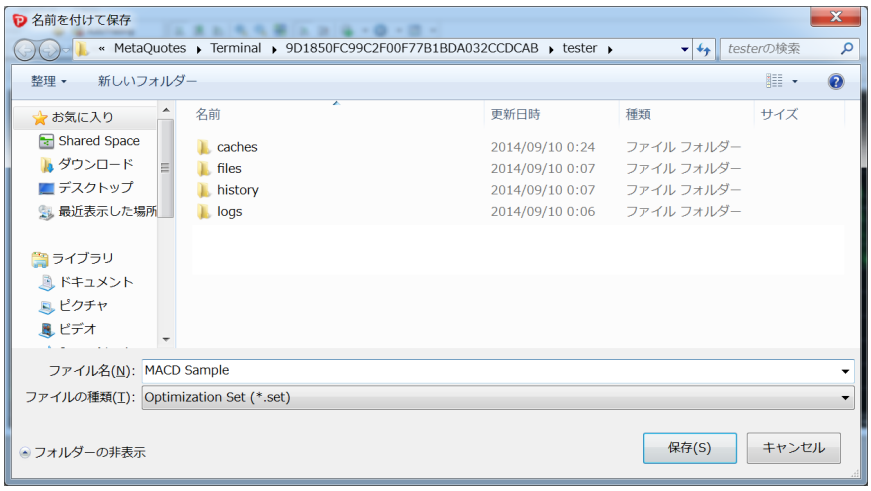
1）MT4backTester で使用する MetaTrader4 を起動して Strategy Tester を表示

2）バックテストしたい EA を選択、Expert Properies をクリック

3）バックテスト実行時に使用したいパラメータを入力し、Save ボタンをクリック



4）EA のファイル名と同じ名前で set ファイルを保存



※EA 名が「MACD Sample」の場合、「MACD Sample」と入力して保存

※保存場所はデータフォルダの tester の下です。通常、保存ダイアログが起動するとこのフォルダが指定されています。

これで準備完了です。後は通常通り MT4BackTester から「バックテスト実行」を行うと自動的に設定ファイルを読み込んでバックテストを実行します。

時間毎に設定ファイルを変える（製品版のみ）

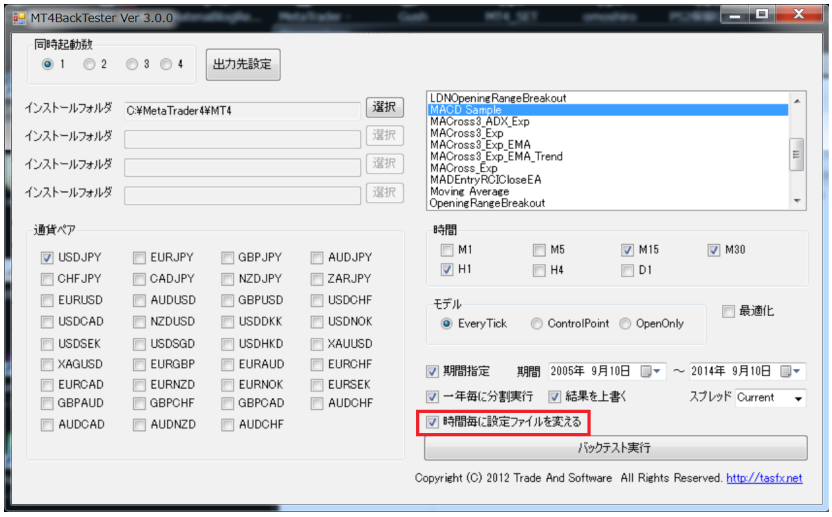
「15 分／30 分／1 時間の複数時間を使用してバックテストする際に、時間毎に読み込ませる設定ファイルを変えたい」場合に使うオプションです。

上記の「起動時に設定ファイルを読み込ませる」と同じ手順で設定ファイルを作りますが、ファイルを保存する際に以下のように保存してください。

※EA 名が「MACD Sample」の場合

15 分⇒MACD Sample_M15.set
30 分⇒MACD Sample_M30.set
1 時間⇒MACD Sample_H1.set

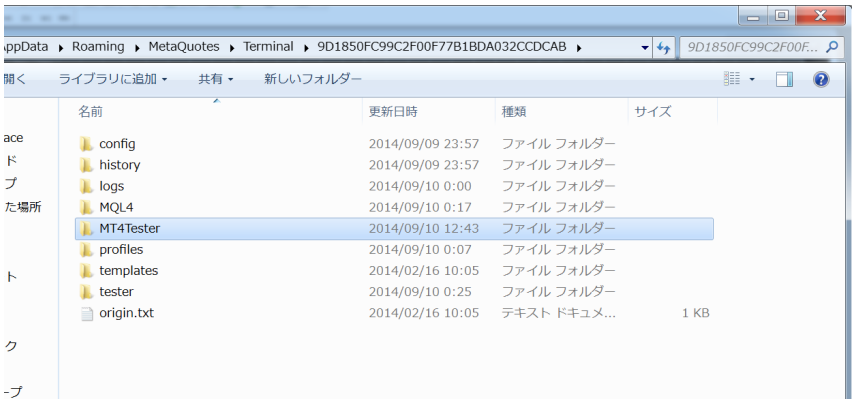
最後に MT4BackTester で「時間毎に設定ファイルを変更する」にチェックを入れてバックテスト実行すると、作成した設定ファイルを読み込んでバックテストを実行します。



出力先設定

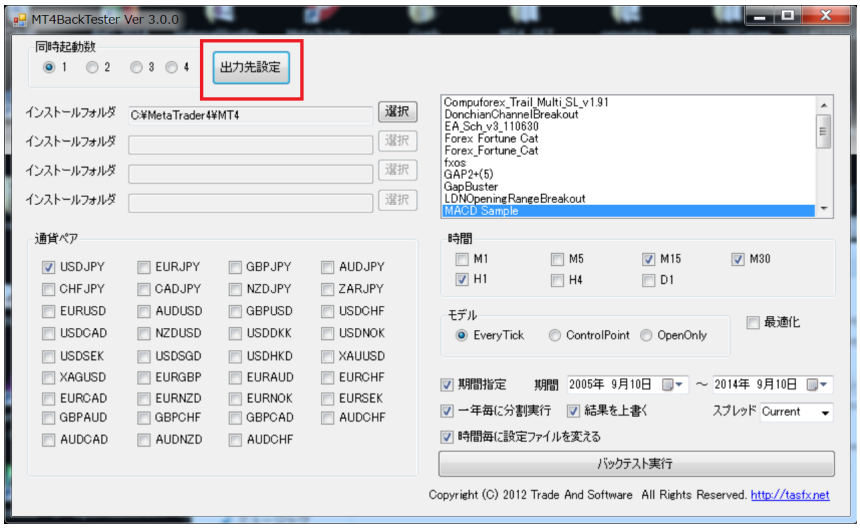
結果の出力先をデータフォルダ直下からデータフォルダ下の任意のフォルダに変更できます。

1）MetaTrader4 のデータフォルダに任意のフォルダを作成

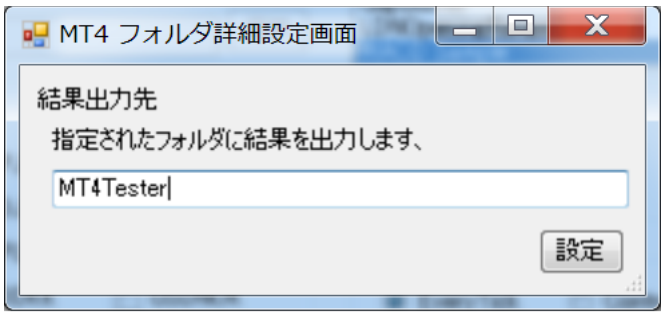


例）MT4Tester というフォルダを作成

2）MT4BackTester の「出力先設定」ボタンをクリック



3）先ほど作成したフォルダ名を入力し、設定ボタンをクリック



これで設定は完了です。通常通り「バックテスト実行」すると指定したフォルダに結果を出力します。

（データフォルダの下以外の場所には MetaTrader4 の仕様で出力できません）

Q&A

Q：分割実行した結果を結合したい

A：ReportManager というツールで結合できます

１）以下のファイルをダウンロード

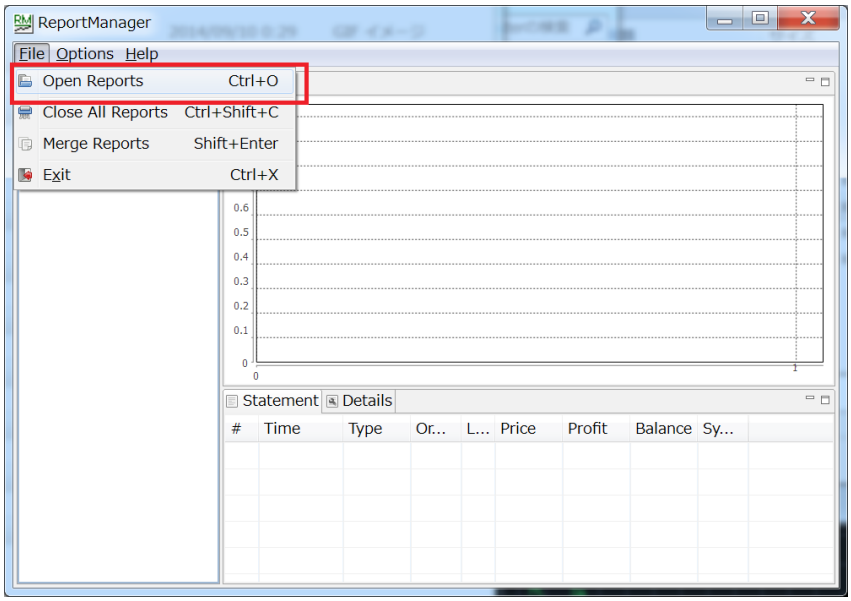
ReportManager ダウンロード

※このツールは Java で動作します。Java がインストールされていない場合には Java もインストールしてください。

Java のダウンロード

２）任意のフォルダに解凍し、**reportmanager.exe** を実行

３）メニューの **File**＞**Open Reports** を選択

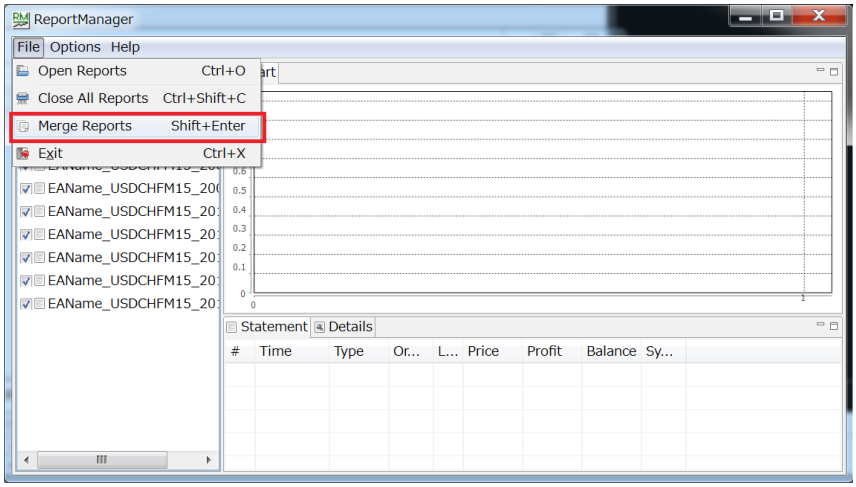


4）**MT4BackTester** で実行した結果出力フォルダ（**MT4** のデータフォルダ）を指定し、対象ファイルを選択

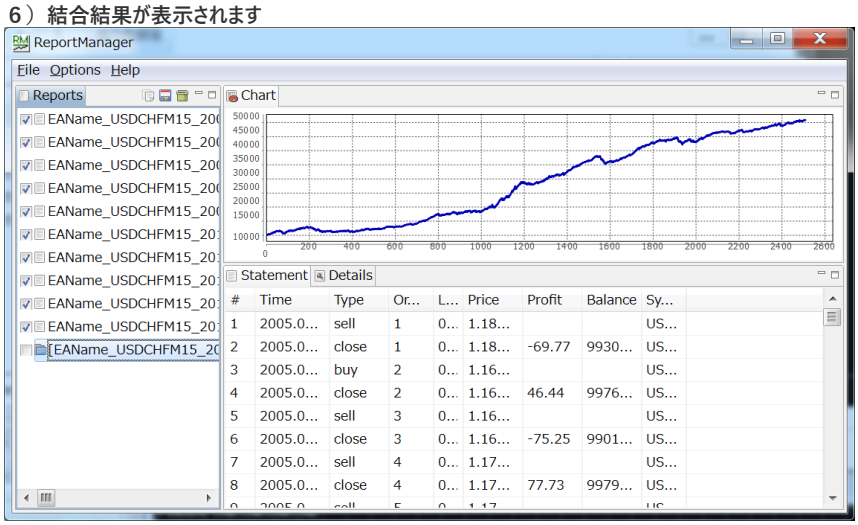
※フォルダ指定は MT4 からデータフォルダをエクスプローラで開いて ReportManeger のファイル選択画面にコピー＆ペーストすると楽です。

※ファイルは複数選択可能です。表示されている htm ファイルを選択してください。

5）メニューの **File**＞**Marge Reports** を選択



6）結合結果が表示されます



※上記は 2005 年から 2014 年までを「一年毎に分割実行」した結果を結合したものです。

注意事項等

当ツールを利用したことに関連して生ずる損害について、一切責任を負いません。（自己責任でお使いください）

当ツールはフリーソフトです。個人使用・業務使用に関わらず自由にご使用いただいてかまいませんが、著作権は放棄しておりませんので当ツールの加工・販売等は禁止といたします。

配布等を行っていただいても構いませんがインターネット上でダウンロードさせたい場合には「当サイト（当ページ）からダウンロードする（リンクする）」ようお願いいたします。

最後に

ダウンロードいただきありがとうございます。

このツールは私自身が使用するために開発したものですが、私と同じ悩みを抱えている方はいらっしゃるはず・・・と考えて公開することにいたしました。

当初は無料で公開していたのですが、ご質問が多くなり私の負担が大きくなってきましたため有料とさせていただいたのですが、その際に使い方がやや難しいツールということもあり、まずは試用できるようにとこの無料試用版を開発いたしました。（基本的に当サイトで開発したものは試用できるようにしております。他のツールでも気になるものがございましたら、お気軽にお試しください。）

当ツールが皆様のお役に立てれば幸いです。

以上